

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和2年3月31日

事業所名:ミライムキッズアカデミー福島八木田教室

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%			戸外活動も取り入れている。	
	2 職員の配置数は適切である	100%			基準より+2のスタッフ数になっている。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	83%	2%			段差のある玄関には、スロープを設置できるように用意してある。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	67%	3%		スタッフミーティングを行っている	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%				
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%				
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			100%		実施を検討している。
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%					
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%				
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	83%	2%			支援計画作成時は担当者会議を開いて課題やニーズを検討している。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	100%				
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%				
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	83%	2%		戸外活動やイベント、お楽しみ活動の計画をしている。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%				
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	83%	2%		毎朝・夕にミーティングを行い、その日の支援について話し合っている。	他教室にヘルプに行った時にミーティングの時間が取れないことがあるので、時間をとれるように配慮していく。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%				
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%				
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%					
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	83%	2%			地域交流の機会がないので、今後増やしていく。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			100%	該当者なし	今は該当者がいないが、必要な時には行う。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	83%	2%			年度途中に利用開始だと情報共有が難しいことがあるので、密な情報伝達をしていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			100%	該当者なし	今年度該当者おり、実施予定。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある			100%		機会がないので検討していく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	100%				
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%				
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	100%			保護者会、茶話会、勉強会を定期的に開催している。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%			契約時に説明している。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%			児発管を中心に、保護者の悩み事を聞き助言している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%			保護者会、茶話会、勉強会を定期的に開催している。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	83%	2%		保護者からの利用に対して苦情があった場合は、スタッフ全員で周知するように	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%			毎月のおたよりを作成、配布している。	
	35	個人情報に十分注意している	100%			キャビネット内に個人ファイルを保存、鍵をかけてい	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っている	100%			外部講師を呼んだ運動療育教室や講演会を行っ	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している			100%		今後実施していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	67%	3%		年2回避難訓練をしている。	回数が少ないので、今後増やしていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%			外部から講師を呼び、虐待防止の研修を行って	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	83%	2%			保護者から指示書のコピーなどをもらっていないので、もらうようにする。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%			ヒヤリハット事例が発生したら速やかに管理者報	

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 2年 3月 31日

事業所名:ミライムキッズアカデミー福 保護者等数(児童数) 回収数 31 割合 76 %

	チェック項目	割合				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	48%	52%	%	%	・玄関がもう少し広いといい ・運動する部屋がもっと広い ・室内での運動スペースはせまめ。	・狭い運動室でも子どもたちが十分運動出来るように内容を工夫しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	87%	1%	%	%	・先生が年度内に何度も変わるので大変かなと思う。 ・子どもにとって興味のあるものや専門的なことを分かってくれる人がいれば、そのことだけでも子どもの居場所ができると思います。 ・職員の異動が早いと思います。子どもたちからの「なぜ先生いなくなったの？」と戸惑いもあります。 ・異動が多すぎて分からない。	・スタッフの異動は、早めに保護者やお子さんにお知らせするように努めていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	54%	35%	1%	%	・ころんだ時からかわっていないから。	・適宜スロープを設置し、安全に配慮しています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%	%	%	%		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100%	%	%	%		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1%	74%	1%	%		
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	%	%	%		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	96%	%	%	%		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	90%	1%	%	%		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	74%	2%	%	%	・保護者会で悩みや相談ができるのでとても助かる。 ・平日仕事で行けないので。	・土曜や祝日にも保護者会を行っています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	84%	1%	%	%		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94%	%	%	%		
	13 定期的に公表やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	%	%	%		
14 個人情報に十分注意しているか	83%	1%	%	%			

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	48%	45%	1%	%	・あるとは思いますが自分で読んだことはありません。	・策定されたマニュアルの保護者への周知・説明を徹底していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29%	61%	1%	%	・月に一度にしても良いかと思えます。学校とは避難の仕方も違うと思うので。 ・避難訓練をした話は聞いたことがないです。やってもいいと思えます。	・年2回行っています。回数を増やすことも検討します。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	93%	1%	%	%	学校とは別な友達もでき、外に出た時に人見知りがなくなってきた。	
	18	事業所の支援に満足しているか	100%	%	%	%	・色々とお悩みが子供なりにあると思えますが先生に相談できることがあり、いいと思えます。 ・学習中心の放課後等デイサービスや事業所併用希望。	・来年度、学習中心の教室を開所予定です。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。